

Fostex

パーソナルアンプ

AP15mk2

取扱説明書



フォステクス製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。本書は、本機の基本的な使いかたについて説明しています。本機を使い始めるときにお読みください。

■ 本機の特長

- ・本機は、民生用途を目的として設計・開発された小型ステレオ・オーディオ・アンプです。
- ・自動的に消費電力を抑えるオートスタンバイ機能（有効無効・時間設定可能）

■ 付属品について

- ・ACアダプター×1
- ・スピーカーケーブル（1.5 m）×2
- ・ステレオミニケーブル（0.8 m）×1
- ・ステレオRCAケーブル（1.5 m）×1

■ 主な仕様

最大出力	15 W+15 W
適合スピーカーインピーダンス	4 Ω~8 Ω
全高調波歪率	0.05% (出力10 W、負荷4 Ω、1 kHz)
S/N比	90 dB以上
INPUT端子	ステレオ・ミニジャック、RCA／入力感度：300 mV
電源	DC 15 V (専用ACアダプター付属)
消費電力	45 W (最大)、0.5 W 以下 (スタンバイ時)
外形寸法	110 mm (W) × 30 mm (H) × 75 mm (D) ※最大突起物含む
本体質量	250 g

■ 安全上のご注意

ここでは、本機をご使用になる上での安全に関する項目を記載しております。あなたや他の人々へ与える危害や、財産などへの損害を未然に防止するため、ここに記載されている事項をお守りいただくものです。本機をご使用の前には必ずお読みください。



この表示の欄に記載されている事項を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



この表示の欄に記載されている事項を無視して、誤った取り扱いをすると、人が障害を負ったり、物的損害の発生が想定される内容を示しています。

絵表示について

本書、および製品の表示には、あなたや他の人々へ与える危害や財産の損害を未然に防ぎ、本機を安全にご使用いただくために、警告または注意を促す絵表示を使用しています。これらの絵表示の意味をよく理解してから本書をお読みください。

	△記号は注意しなければならない内容（警告も含みます）を示しています。具体的な注意事項は△の中や近くに絵や文章で示しています（左図の例は「感電注意」を示しています）。
	○記号は禁止内容（してはいけないこと）を示しています。具体的な禁止事項は○の中や近くに絵や文章で示しています（左図の例は「分解禁止」を示しています）。
	●記号は強制内容（必ずすること）を示しています。具体的な強制事項は●の中や近くに絵や文章で示しています。

警告

万一煙が出ている、変なにおいや音がするなどの異常状態のまま使用すると、火災・感電の原因となります。すぐに機器本体の電源を切り、ACアダプターをコンセントから抜いてください。煙が出なくなるのを確認して販売店、または弊社営業窓口へ修理を依頼してください。お客様による修理は危険ですので、絶対にお止めください。

万一機器内部に水や異物が入った場合には、すぐに機器本体の電源を切り、ACアダプターをコンセントから抜いて、販売店または弊社営業窓口へご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。

万一機器を落としたり、カバーを破損した場合には、すぐに機器本体の電源を切り、ACアダプターをコンセントから抜いて、販売店または弊社営業窓口へご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。

警告

製品の使用時に雷が鳴り出したら、ACアダプターには絶対手を触れないでください。感電の原因になります。

機器本体に直接水のかかる場所では使用しないでください。火災・感電の原因となります。特に屋外での使用（雨天、降雪時、海岸、水辺）にはご注意ください。

本機の分解・修理・改造は絶対にしないでください。また、カバーは絶対に外さないでください。火災・感電の原因となります。

本機の上に花瓶、コップや水などの入った容器、小さな金属物を置かないでください。水がこぼれたり、中に入ったりした場合、火災・感電の原因となります。

ACアダプターの電源ケーブルや接続ケーブルの上に重いものを載せたり、本機の下敷きにならないようにしてください。火災・感電の原因になります。

警告

ACアダプターの電源ケーブルが断線、芯線の露出など、ケーブルが傷んだ場合には、販売店または当社営業窓口へ修理を依頼してください。そのまま使用すると火災・感電の原因になります。

注意

本機をお手入れする場合には、安全のためACアダプターの電源ケーブルを外してください。感電の原因となることがあります。

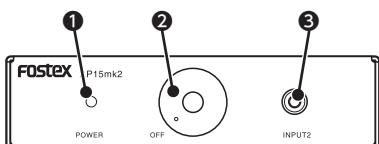
本機を移動する場合には、外部機器の接続コードを外してから行ってください。コードが傷つき火災・感電の原因となることがあります。

油煙や湯気の当たるような場所に置かないでください。火災・感電の原因となることがあります。

湿気やホコリの多い場所に置かないでください。火災・感電の原因となることがあります。

■ 各部の名称

前面



① インジケーター[POWER]

電源・信号の入力状態を示します。

消灯：
電源OFF

緑点灯：
電源ON

赤点灯：
電源ON (スタンバイ状態)

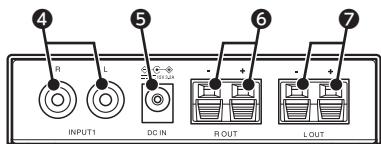
② 電源スイッチ/ボリュームつまみ

右に回すと電源がONになり、音量を調節できます。左に回しきると電源OFFされます。

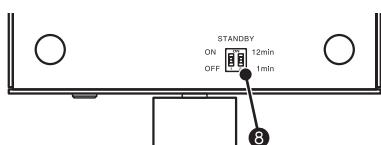
③ ステレオミニジャック入力端子[INPUT2]

付属のステレオミニケーブルで再生機器と接続します。

背面



底面



④ ステレオRCA入力端子[INPUT1]

付属のステレオRCAケーブルで再生機器と接続します。③と④を同時に接続した場合、③の入力が優先されます。

⑤ 電源入力端子[DC IN]

付属のACアダプターを接続します。

⑥ パッシブスピーカー出力端子[R OUT]

付属のスピーカーケーブルを使って、右側のスピーカーに接続します。

⑦ パッシブスピーカー出力端子[L OUT]

付属のスピーカーケーブルを使って、左側のスピーカーに接続します。

⑧ オートスタンバイスイッチ[STANDBY]

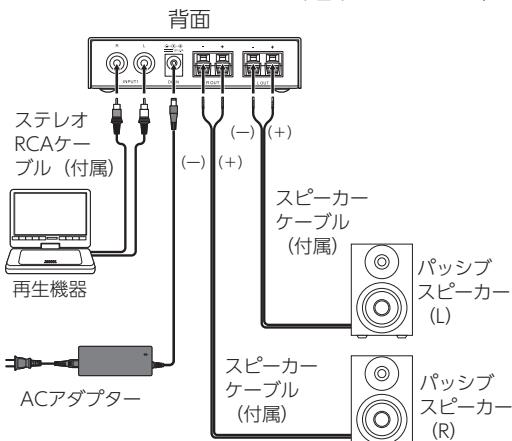
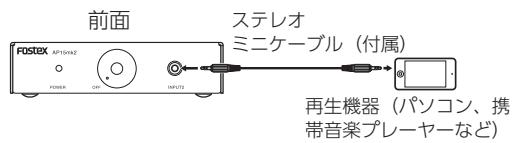
オートスタンバイ機能の有効/無効を設定します。

ON : 有効	OFF : 無効
---------	----------

有効の場合、オートスタンバイ機能動作開始までの時間（無信号状態を検出する経過時間）を設定します。

1min : 約1分	12min : 約12分
------------	--------------

■ 接続例



●ご注意

- 機器を接続する前に、本機の電源をOFFにしてください。
- 本機に付属のACアダプター以外は使用しないでください。
- スピーカーケーブルの（+）と（-）をショートさせないように接続してください。
- 接続が終了して電源をONにするとときは各機器の音量を最小にしてください。
- 本機の出力（上記⑥、⑦）に接続できる機器は、アンプを搭載しないパッシブのスピーカーユニットやスピーカーシステムです。他の機器（アンプなど）の入力や出力を接続しないでください。
- 本機の一つの出力に対して、インピーダンス4~8Ωのスピーカー、スピーカーシステムを一台、直接接続してください。

オートスタンバイ機能

⑧のスイッチで機能を「ON : 有効」に設定している場合、本機への入力が無信号あるいはそれに近い信号レベルの状態が③で設定した時間以上続くと、本機は自動的にスタンバイ状態になり、消費電力が0.5W以下に低減されます。スタンバイ状態のときは、①のインジケーターが赤色に点灯します。再び一定レベル以上の信号が入力されると、本機は自動的に動作状態に戻り、インジケーターは緑色に点灯します。なお、本機の入力端子に接続される機器のノイズレベルによっては、オートスタンバイ機能が正常に動作しない場合があります。